

多数のご意見をいただきまして、ありがとうございます。教職員に対する感謝のコメントがとても多く、教職員一同、嬉しく読ませていただきました。一部、掲載させていただきます。

※掲載させていただいた文章の表記はすべて原文のままとなっております。

- ・子供達をいつもあたたかい目で見守ってくださりありがとうございます。
いつも一人一人をよく見てくださっていて、通常の保育時間もおひさまルームの時間も、安心して預けることができている、感謝しています。園長先生も副園長先生も、担任の先生も、みなさん本当にいつも優しく、素敵です。ありがとうございます。
- ・先生は子どもの様子や成長をよく見て下さって、教えてくださいます。一緒にいても見えない部分を教えてくださいます。これまた目からウロコです。そういう一面があるんだあとびっくりします。多角的に子どもの事を知れるチャンスを先生は下さいます。また、先生は拙い質問疑問に丁寧に答えてくださいます。一緒に考えて下さいます。他を知りませんが、こんなに恵まれた教育環境をありがとうございます。
- ・先生方は子どもの個性や良い面を理解して下さり、それを伸ばす指導をしてくださる一方で、もう一歩成長する為に日々の活動の中で小さなチャレンジを与えてくれていることにありがたく感じています。子供自身も幼稚園の活動の中で、達成感や自己肯定感を感じられているように思います。また、先生方はそのことを、具体例をあげながら保護者に丁寧に伝えてくださるので、家庭では見られない一面を知ることがあり、家庭での子育てにも活かされています。
- ・子供は毎日のびのびと生活させていただいています。自分の好きなことを好きなようにやったり、クラスのみんなと協力してなにかを作り上げたりしているようです。その生活の中で、自分の個性を伸ばしたり、集団生活に必要なことやがまんすることなどを学んでいるんだなと感じています。
- ・子どもたちが日々の活動を主体的に選んで取り組めるように工夫してくださっているのを感じています。
- ・いつも温かく子供にも親にも対応していただいて、感謝しております。幼稚園の中での様子は、親は見ることができませんが、子供は毎日幼稚園が楽しいといつも元気ににこにこ。先生たちもみんな優しく大好き!これが全ての答えなんだろうなと思っています。本当にありがとうございます。
- ・先日の幼稚園見学の際に、子供に対して指導するにあたり、しっかりと1人1人の気持ちや状態に合わせて、話をしながら時間をかけて理解させていると感じました。家だとなかなか時間がない中で、ゆっくりしっかり対応することができていなかったため、とても参考になりました。
- ・のびのびと子供たちが動き回る姿を保育参観や降園後の園庭開放で見させて頂き、楽しく日々過ごしているのだと感じます。登降園の際に子供と家までの道のりで他のクラスの子供たちと会うことがあると挨拶をしたり、私に教えてくれたりするので、交流の中で同年代のお友達だけでなく色々なお友達とかかわりがあることが嬉しいです。

- ・ほし組になり、色々な係や低学年への声掛けをする機会が増えたからか、家でも自分でやることを頑張っています。(幼稚園の支度、配膳の手伝い、妹のトイレの手伝いなど)

先生が運動会でお友達を応援するのも大切だし自分を応援するのも大切との言葉を感じて、自分を応援しながら日々色々と挑戦していることを話してくれたので、3年根津幼稚園へ通園できたことに感謝しています。

- ・ I am very happy with the school activities and my child's performance

訳 幼稚園の活動や我が子の取り組みにとっても満足しています。

- ・子育てを孤独に感じる機会がありますが、幼稚園での様子を聞く事で見ている人がいるのだなあ…とありがたく思っています。

- ・園長先生、副園長先生を始め諸先生方にはいつも大変お世話になっております。おかげさまで子どもたちは明るく元気にすくすくと育っています。園で習った新しい折り紙や歌、ハマっている遊び、今日は自然に詳しい人が来た、など帰宅すると今日の出来事を、目をキラキラさせて教えてくれます。子どもがいけないことをして叱る際も、いつも子どもが理解できるように優しく教えてくださってありがたい限りです。

- ・いつもお世話になりありがとうございます。育てている植物の種類豊富さに驚きました。なかなか家庭で経験させてあげられていませんが、園生活で自然と色々な植物の名前や植える時の形(球根など)を覚えてきていて、子供から話を聞くたびに感心しています。また、先生は、些細なことでもよく子供の様子についてお話して下さるので、しっかりと目を配っていてくれるなど感じています。子供自身もとても幼稚園が大好きで楽しんでおり、親として安心して預けられます。引き続きよろしく申し上げます。

- ・コロナが始まってからの入園で、本来の根津幼稚園としての活動を経験できなかったかもしれませんが、その中でも先生方の工夫やご尽力のおかげでこの幼稚園で良かったなと思う体験や機会をいただけました。ありがとうございます。地域活動について、ほし組になりその活動を意識することが増えました。状況によっては難しいかもしれませんが、はな・りすでも交流の機会が増えればと思います。

いくつか質問をいただきました。お答えさせていただきます。（文章は抜粋しております）

- ・ 欠席連絡や相談を電話や紙でやりとりしていますが、お互いの時間を省エネし、タイムリーに情報把握をしていく観点と、秘匿性を保持する観点から、これらをシステムで登録できる仕組みを作っ
てほしい。
➔文京区で、今後、フェアキャストに代わるシステムの導入が計画されています。詳しいことが決
まりましたら、お知らせいたします。

- ・ ジャングルジムやのぼり棒や乗り物など、子どもにとって大事な遊びの場面において、学年ごとの
ルールはなぜ設けられているのでしょうか。挑戦する気持ちを後押しすることも大切なのでは。
➔幼稚園でも、小学校の学習要領のように、学年ごとに活動のねらいがあり、それに伴いきまりや
ルールを設けています。遊具に関しては、教師と1対1ではなく、集団の中で、全員が安全に行
えるかの視点で決めています。もう少し挑戦を、というお気持ちも十分に理解できます。今後も、
どの幼児もどの場面でも安全に遊ぶことが保障されている中で、一人一人の挑戦する気持ちを大
事に教育活動を進めていきたいと考えています。

- ・ 「〇組さんはやってはいけないんだよ」など、言いに来る子どもたちの言葉を聞いて、子どもたちが、
ただ守るためのルールとして他者に強いているように感じます。
➔幼稚園には、上記に書いているように様々にルールを決めています。子どもたちも、それを理解
しながら、楽しく遊びを進めています。また、日々の保育の中で、互いに気が付いたことは伝え
合おう、教え合おう、と指導しています。教師からだけでなく、幼児同士が互いに知らせ合う
こと、知らんぷりせずに相手と向き合うことは、とても大切な姿だと考えます。今回のことも、
ルールを強いているというより、教えてあげよう、という気持ちで言ったことと思います。相手
への伝え方については、引き続き知らせていきます。それとともに、友達の言葉を受け止めるこ
とができる子どもたちの姿を認めていくことも大切だと考えます。

- ・ 玄関付近の外タイルが滑りやすいと感じています。
➔以前、保護者からの要望を受けて区の施設課に伝えており、一度様子を見に来てもらっています。
今後、滑り止めの塗料をタイルに塗る予定です。